

広報しょうわ

6

Jun. 2019
No.600

広報しょうわ
600

創刊600号を迎えました

広報しょうわで振り返る
平成時代

笑顔で迎える
"令和"新時代



the most beautiful
villages in japan

昭和村
群馬県

【今月の表紙】 テレビ番組「出張！なんでも鑑定団」が5月19日に昭和村にやってきました。新時代「令和」の訪れにふさわしく、会場は楽しい笑顔に包まれていました。(12ページに関連記事)

昭和村 公式

ホームページ

広報しょうわ

検索

広報しょうわの情報はホームページでも確認することができます。



ホームページ

昭和村 公式 SNS

Facebook・Instagram・Youtube

村では、SNSにより身近な話題や魅力的な情報をタイムリーに発信しています。
※通信料は利用者の負担となります。



facebook



Instagram



Youtube

< 広報紙アプリ配信 >



マチイロ

スマートフォンなどへ「広報しょうわ」を配信します。
※通信料は利用者の負担となります。



マチイロ

< 電話 >

昭和村テレドーム

☎0180-992-898

防災行政無線の放送内容が確認できます。
※通話料は利用者の負担となります。

< 情報メール >

昭和村集めーる

気象情報や災害情報などをメール配信します。



昭和村集めーる

< 防災 >

雨量監視システム

雨量観測情報と、気象情報が確認できます。

※通信料は利用者の負担となります。



雨量監視システム

< FM ラジオ >

FM OZE

村行政情報番組

とれたて情報昭和村

放送日：毎週土・日曜日午前9時50分～10時

※緊急告知ラジオ訓練放送は、7月15日(月)正午

76.5
MHz

◎今月の納税／納期をお忘れなく

- 村県民税 …………… 1 期分
- 介護保険料 …………… 2 期分
- 後期高齢者医療保険料 …… 2 期分
- 保育料 …………… 6 月分
- 学校給食費 …………… 6 月分

< 納期限 > 7 月 1 日(月)

※口座振替をご利用の方は預貯金残高の確認をお願いします。

7月のごみ収集

当日の朝8時30分までに各ステーションへ

● 燃やせるごみ …… 毎週月・金曜日

● 燃やせないごみ・硬質プラスチック
東地区16日(火)／南地区18日(木)

◎子育て支援情報

会場は保健センターです。

■ 幼児検診(1歳6か月児)…7月3日(水)。受付時間：午後12時30分～1時。
対象：平成29年9月～12月生まれの子。内容：内科・歯科診察、身体測定、保健・栄養・歯科相談。

■ すくすくスクール…7月16日(火) 午後2時～3時30分。内容：臨床発達心理士による遊びの教室。言語聴覚士による言葉の相談。

■ つぼみの広場…7月22日(月)午後1時～4時。対象：0歳～1歳児。身体計測、離乳食相談、母乳相談、保健師・栄養士の相談など。

■ のびのびスクール【予約制】…7月23日(火)午後1時30分～3時。内容：臨床発達心理士の個別相談。

◎健康・診療情報

■ 健康相談会【予約制】…7月18日(木)午後1時30分～4時。会場：保健センター。内容：個別健康相談

■ 運動教室【予約制】…7月18日(木) 午後2時～3時30分。会場：保健センター。内容：スローエアロビック。

■ 巡回診療…7月2日(火)午後2時50分から。場所：大河原集荷所付近。内容：巡回診療車による診療。保険証と現金(受診料)をお持ちください。

◎相談窓口

■ 特設人権相談所…7月8日(月)午後1時30分～4時。会場：公民館研修室。内容：家庭や近所の問題や悩みに対し、人権擁護委員が相談に応じます。

■ こころの健康相談【予約制】…毎週水曜日(詳細はお問い合わせください)。会場：沼田保健福祉事務所Ⅱ23-2185。内容：こころの悩みを抱える方の相談に応じます。

■ 群馬県女性相談センター(電話)…平日は午前9時～午後8時、土日祝日は午後1時～午後5時。相談専用電話☎027-261-4466。内容：パートナーからの暴力等でお悩みの方の相談・支援を行います。

目次

- 3 特集
創刊600号記念企画
**広報しょうわで振り返る
平成時代**
- 10 速報
**昭和村消防団が見事な操法
披露～令和元年度利根沼田消防ポンプ
操法競技会**
- 12 ニュースフラッシュ
- 14 トピックス
- 16 交流ひろば
明日の安心国民年金／昭和駐在所か
らのお知らせ／戸籍の窓口／クイズ
キャッチボール／はつらつトーク／広
報文芸／はばたけ！昭和村消防団
- 18 暮らしの情報
- 20 お知らせ
申請をお忘れなく～児童手当
の「現況届」は6月28日までに
- 21 ふるさと昭和～歴史を訪ねて～/
地域包括支援センターだより
- 22 すこやかちゃん／ちっちゃな
こてん／本とハッピー

わが村のうごき

令和元年5月末現在 〔外国人内数〕(前月比)

■ 人口 総数 7,422人〔480人〕(+1)
男 3,726人〔227人〕(-9)
女 3,696人〔253人〕(+10)

■ 世帯 総数 2,801世帯(+7)
・外国人のみ 436世帯
・混合 30世帯

■ 村の面積 64.14 平方キロメートル



広報しょうわで振り返る平成時代

広報しょうわ
600

特集・創刊600号記念企画

広報しょうわ第1号が、昭和39年5月1日に発行されて以来55年。多くの皆さまの支えのもと、昭和、平成と激動の時代を経て、新元号「令和」の新時代を迎え、今月号で創刊600号を迎えることができました。

平成が幕を閉じた今、昭和村が成長を続けてきた平成時代の激動のあゆみを、広報しょうわで振り返ります。

祝君河原橋開通 3



華やかにテーブルカット

地域住民の心かけ橋 新吾河原橋の完成祝

日本大文字下から沼田へ新町三十丁の君親町交差点、八月二十日に竣工式を挙げて、八月二十三日は落成式と祝賀会が行なわれた。

新橋は老朽化した旧橋に代わるもので昭和六十二年着工、橋長三三四メートル、車道幅員七・五メートル、歩道幅員一・五メートル、総事業費は千九百四十四万円を要する。

竣工式には地味屋敷、黒川、渡子町の約五百人が出席。神事、テープカットを経て、八元、塚本、代表者は大岡二二、二一の墨かみで祝詞、同様に利用する人々に愛され、今後利用と安全のために、件々地蔵や獅子のたもと等に奉ることを祝ふ話化にもなること。



渡り初めの太淵さん一家

1

1

主な事業の完成や進みぐあいをご紹介します

4
NEW
S
&
T
O

待望の温泉が出る

NEWS & TOPICS

公民館の隣で行った掘削工事に成功。ここに総合福祉センター「昭和の湯」が誕生し、今では村民憩いの場に。



秋真の盛り！

東小学校では旧校舎の改築
工事が行われる中、元気いっ
ぱい運動会が行われました。

2



▲東中最後の卒業生、横坂奈美さん

校歌碑に43年間の思い刻む



「できることなら、この校舎で卒業を遂げたかった」、教室は昔々まだ大げな寒かたけだ、落着いた心算で、静かに、そして温かみたくと慕わしいという気持を生活に生かす。

3月28日、東・南両中学校へ学校施設と表層目録が返送されました。

式典の中、教育課長は、「聊かしかし校舎と伝統は、この学舎に引き込まれていきます。これですでに心を土台に、rippaな歴史をつくるべく、さといふ」といいます。開校以来43年の歴史に幕を閉じました。

また、開校式終了後、両校では、校庭内に建立された校歌碑の除幕式を行いました。

東中・南中 最後の卒業式



▲南中最後の卒業生、諸田祥美さん

歴史の幕を飾る卒業生に
惜しめない拍手を送りたい

[illegible]

▲万感胸に押し迫り、涙……（南中）

東中学校・南中学校で最後の卒業式。母校が閉校となる寂しさとともに、東中68人、南中62人が中学校生活に別れを告げました。残された在校生たちは、卒業生の思いを胸に、昭和中学校へ通うことに。

平成元年～平成15年



13

50周年
記念
コンサート

村の誕生50周年を祝い記念コンサ
『1,000人を魅了した群響の調べ』

昭和村が誕生して50年の節目を迎えたことを祝う、記念コンサートが昭和中学校体育館で開催。群馬交響楽団を招いて行われたコンサートでは、結成間もない村のコーラスグループ「コーラス・アンダンテ」も合唱を披露。会場が一体となり盛り上がりしました。

昭和村が誕生して50年の節目を迎えたことを祝う、記念コンサートが昭和中学校体育館で開催。群馬交響楽団を招いて行われたコンサートでは、結成間もない村のコーラスグループ「コーラス・アンダンテ」も合唱を披露。会場が一体となり盛り上がりしました。



11月 広報 しょうわ



14

10年前の自分と再会

大河原小学校が開校50周年を迎え、10年前の40周年を記念し埋めたタイムカプセルの開封式を行いました。出席した、当時の在校生や保護者らは、10年前の自分から贈られた手紙や作品を手に楽しく語り合いました。



大河原小学校が開校50周年を迎え、10年前の40周年を記念し埋めたタイムカプセルの開封式を行いました。出席した、当時の在校生や保護者らは、10年前の自分から贈られた手紙や作品を手に楽しく語り合いました。

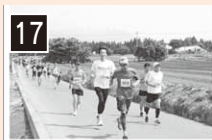


12

総合運動公園ふれあいグリーンパーク「芝生広場」が完成。日本フットボールリーグ「2・サスバ草津」の鳥居塚選手らを招き、サッカー教室が行われました。

総合運動公園ふれあいグリーンパーク「芝生広場」が完成。日本フットボールリーグ「2・サスバ草津」の鳥居塚選手らを招き、サッカー教室が行われました。

2011	2009	2008	2005	2004	西暦
23	21	20	17	16	和暦
▼ J・A・L・E・R・T(全国瞬時警報システム)運用開始 ▼ 東日本大震災 ▼ 「日本で最も美しい村」連合に加盟 ▼ 大河原小学校50周年でタイムカプセル開封式 14	▼ 緊急告知FMラジオの運用を開始 ▼ 合併50周年記念式典、記念コンサートを開催 13	▼ 横浜市の防災応援協定を締結 ▼ ふれあいグリーンパーク芝生広場が完成 12	▼ 群馬県消防ポンプ操法競技大会で村初のダブル優勝 11 ▼ 新潟県中越地震発生、赤城林間学園で被災者を受入れる	▼ 群馬県消防ポンプ操法競技大会で村初のダブル優勝 11	主な出来事 平成



17 新緑のコースを駆け抜けるランナー
村で初となるハーフマラソンを開催
「第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」を開催。ランナーは新緑のコースを駆け抜けました。会場では村内各団体による「おもてなし」も好評で、その後、毎年開催されています。



村内から約1,300人のランナーが参加し「第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」を開催。ランナーは新緑のコースを駆け抜けました。会場では村内各団体による「おもてなし」も好評で、その後、毎年開催されています。



19 地域のサロンとともに歩み
らくらく筋トレ10周年
「第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」を開催。ランナーは新緑のコースを駆け抜けました。会場では村内各団体による「おもてなし」も好評で、その後、毎年開催されています。

らくらく筋トレ体操の取組みが始まって10周年を迎え記念大会を開催。今では村内各地の「筋トレサロン」で健康づくりと交流に役立っています。



18 伝統受け継ぐ太々神楽
「第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」を開催。ランナーは新緑のコースを駆け抜けました。会場では村内各団体による「おもてなし」も好評で、その後、毎年開催されています。



15 横浜市と友好交流協定を締結
「第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」を開催。ランナーは新緑のコースを駆け抜けました。会場では村内各団体による「おもてなし」も好評で、その後、毎年開催されています。

横浜市と友好交流協定を締結。古くは、赤城林間学園の開設に遡る横浜市との交流は、この協定の締結で、さらに活発に交流を深めていくことを約束しました。



16 記録的な大雪で村内に甚大な被害
「第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」を開催。ランナーは新緑のコースを駆け抜けました。会場では村内各団体による「おもてなし」も好評で、その後、毎年開催されています。

関東甲信越地方などで記録的な積雪となり、村内全域で農業用ビニールハウスの倒壊や農作物被害が続出。道路も通行困難となり生活に深刻な影響が出ました。

2019	2017	2016	2015	2014	2013	2012
31	29	28	27	26	25	24
改元「令和」へ	永井箱根神社の太々神楽が衣装など新調し奉納	赤城山船ヶ鼻登山道開通	第1回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン開催	記録的な大雪で村内全域に甚大な被害	横浜市と友好交流協定を締結	玉村町と友好交流協定を締結
らくらく筋トレ10周年記念大会を開催	防災行政無線「防災しょうわ」開局	米国イーグルポイント市との友好姉妹都市5周年を祝し友好宣言に調印	道の駅「あぐりーむ昭和」がオープン			

広報しようわの誕生

昭和村が誕生したのは昭和33年11月1日。人口約1万4000人、約1,700世帯でのスタートでした。早くもこの月の20日には、村初の広報となる「昭和村報」第1号が発行されています。それは、日本が戦後復興を目指すとともに、昭和村が新たなスタートを飾る喜びをにじませた創刊号でした。そこには、村の発展のため、村民に親しまれる広報活動を行う重要性も記されています。

それから6年後の昭和39年5月には「広報しようわ」として装い新たに第1号が発行されています。それ以来、予算編成や役場・学校の人事異動、税金の申告、農業構造改善事業といった行政情報から、村民運動会や村内バレーボール大会といったイベントの話題、山菜の食べ方や、衣類の簡単な染み抜き方法といった生活の知恵に至るまで、多種多様な情報を掲載してきました。

時代は平成に

広報しようわは、平成時代を迎える頃から、さらに充実した特集や連載などを掲載するようになり、

ページ数も増加してきました。たびたび群馬県の広報コンクールで第一席を受賞し、全国コンクールでの入選もありました。

また、統合中学校（現在の昭和中学校）や各小学校の改築・耐震化、保育園の改築なども進む一方で、少子高齢化が進行しています。

市町村合併を巡っては様々な意見が飛び交ったことから、合併問題に焦点をあてた特集号や号外などを発行し、紹介しています。

この他、平成23年3月には東日本大震災が発生、平成26年2月には村内に甚大な被害をもたらした記録的な大雪があり、地域防災への関心も高まっています。

令和新時代へ

広報しようわは、写真の多い紙面構成になり、カラーページも少しずつ増え、村民の皆さんから限りないご協力をいただき発行してきました。ありがとうございます。

令和新時代を迎え、これからも村の歴史や時代の雰囲気、村民の皆さんの表情などを形にするとともに、これからもご協力をいただきながら、より親しまれる「広報しようわ」を目指して発行していきます。

平成から令和へ 広報しようわは昭和村のあゆみとともに



毎月パラパラと見て、知っている人が出ていと記事を読みますね。まず表紙を見て、裏表紙の子どもたちを見て、それから、うぶごえ・おくやみ欄(戸籍の窓口)を見ます。写真と見出しの見やすさは大事ですね。カラーページが増えてきたのは見やすくいいと思います。

青木 みずきさん(森下中)



広報しようわへ ひとこと

皆さんが日頃、広報しようわをどのように読んでくださっているか伺いました。



広報しようわが届いたら結構見ていますね。村内のイベント特集なども見えています。「はつらつトーク」に出たこともあり、その後、同級生から後輩へと、どんな人にまわっているかも見ていて面白いですね。村には大きい農家さんが多いので、そうした記事がもっとあってもいいですね。

林 淳樹さん(生越)



毎月必ず見てます。子どもたちのことがたくさん載っているし、保育園でのイベントなどが見られるのが楽しいですね。それから、裏表紙の「すこやかちゃん」と「ちっちゃなこてん」も見ます。昭和村の広報は、子どもたちがもれなく、みんな平等に登場するのでいいですね。

林 夏子さん・花^{はる}瑠ちゃん(上内出)



毎号読んでいますし、これまでの広報しようわはみんな保存しています。中学3年になる孫も毎号楽しみにしているようです。広報しようわは、行政情報としても、村の記録としても重要なものなので、これまで担当してこられた先輩方の思いも受け継ぎながら作ってほしいですね。

竹之内 重秋さん(伏田)



広報しようわはたまに読むくらいです。でも、柔道をやっているのでも、柔道大会や、今通っている昭和中学校の話題、中体連で活躍した生徒たちの記事などはよく見ますね。あとは、表紙の写真なども見ますが、やっぱりカラー写真が見やすくいいですね。

藤井 瞳さん(吹張)



河岸段丘の上に扇形に広がる昭和村↑



正確で美しい放水

速報 昭和村消防団が見事な操法披露

令和元年度利根沼田消防ポンプ操法競技会

第1分団はポンプ車の部で優勝、第3分団は小型ポンプの部で4位

令和元年度群馬県消防協会
利根沼田支部消防ポンプ操法
競技会が6月2日、沼田公園
で開催されました。

競技会は、消防ポンプ操法
技術の正確さと速さを競うた
めに行われ、利根沼田5市町
村の各消防団から、ポンプ車
の部6チーム、小型ポンプの
部9チームが出場。村消防団
(林正明団長)からは、ポンプ
車の部で第1分団(森下地区)
が、小型ポンプの部で第3分
団(川額地区)が出場しまし
た。

競技では、地元だけでなく、
他市町村の消防団員など多く
の人が観戦。第1分団は気迫
あふれる圧倒的な操法を披露
し見事優勝に輝きました。第
3分団は、惜しくも4位と
なったものの、訓練の成果を
発揮し力強い操法を披露しま
した。表彰式では、団体表彰
のほか個人表彰が行われ、第
1分団の指揮者・諸田和浩さ
ん、1番員の山口貴史さんが
受賞しました。

また、開会式・閉会式の
ラッパ吹奏を、本村消防団の
関上宏ラッパ長らが所属する
利根沼田管内消防団合同ラッ
パ隊が行いました。



第1分団の皆さん



気迫の放水



放水はじめ



美しいホースラインを生む手広め

第1分団
第3分団



送水のための給管準備



迅速なホース運び



小型ポンプに真空をかけ送水開始



素早く撤収



シンクロした動作

※表彰は、個人表彰受賞選手

▼小型ポンプの部
第3分団(石井学分団長)
指揮者 高橋 直也
一番員 千木良翔太
二番員 竹内 崇
三番員 倉澤 裕貴
補助員 倉澤 宏幸

▼ポンプ車の部
第1分団(堤隆志分団長)
指揮者 諸田 和浩〔表彰〕
一番員 山口 貴史〔表彰〕
二番員 木下 峻
三番員 小野 良隆
四番員 綿貫 賢人
補助員 諸田 知行

〈出場選手(敬称略)〉

▼小型ポンプの部
①沼田市消防団第4分団5部
②沼田市消防団第2分団3部
③沼田市消防団第6分団2部
④昭和村消防団第3分団

▼ポンプ車の部
①昭和村消防団第1分団
②沼田市消防団第1分団4部
③みなかみ町消防団第2分団

〈大会成績(番号は順位)〉



第3分団の皆さん



公民館で行われた公開収録

なんでも鑑定団で昭和村をPR

人気テレビ番組の「出張！なんでも鑑定団」の公開収録が5月19日、村公民館で行われました。

当日は、村内外から自慢の「家宝」を



こんにやく製品などで村をPR

持った出品者が登場。司会者や鑑定人らとの軽妙なトークに、満員となった会場は盛り上がりを見せていました。

また、鑑定人による鑑定結果が予想価格を上回った依頼人には、堤村長と「ぐんまちゃん」からコンニャク製品がプレゼントされるとともに、村のPRがされました。

なお、この模様は6月25日(火)20時54分からテレビ東京「開運！なんでも鑑定団」で放送される予定です。

デフサッカー女子日本代表候補が合宿

一般社団法人日本ろう者サッカー協会(JDFA)主催による、デフサッカー女子日本代表候補合宿が4月27日から3日間にわたり村内の「千年の森J・win gsスポーツセンター」で行われました。

また、2日目となる28日には堤村長と永井議長が会場を訪れ、選手らを激励しました。



堤村長から激励のレタス贈呈



千年の森で合宿を行った代表候補メンバー

渡邊盛雄さんが

ゴーヤ苗を寄付

渡邊盛雄さん(森下上)が、今年もゴーヤの苗300株を寄付してくださいました。

これは、「役場など公共施設の緑化推進や節電対策のグリーンカーテンとして役立ててほしい」という渡邊さんのご厚意から寄付していただいたものです。

なお、寄付された苗は役場や村内の学校などの公共施設で、それぞれグリーンカーテンとして育てられることになります。

ご厚意ありがとうございます。



苗を寄付してくださった渡邊さん

第5回河岸段丘ハーフマラソン開催

村マラソン実行委員会（堤盛吉委員長）主催の「第5回やさい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」が5月26日、総合運動公園を発着点に開催されました。



一斉にスタートを切るハーフの部のランナー



ゲストランナーの千葉真子さん

ンナーが参加。沿道の人たちの応援を受けながら、ランナーが走り抜けました。5回目の記念大会となった今大会は、日本女子長距離界のトップ選手として活躍した千葉真子氏をゲストランナーに招き、ハーフ21km、5km、2kmの3種目で行われました。主会場となった総合運動公園では、赤城高原農業観光協会や村商工会、農業委員会などによるおもてなしが行われました。

なお、大会はスポーツくじtotto・BIGの助成を受け実施しています。

昭和の湯で

「令和」記念茶会

スタジオ・ガク（佐藤光男代表）主催による、新元号記念茶会「令和弥生の席」が5月1日から3日間、村総合福祉センター「昭和の湯」で行われました。

この茶会は、村社会福祉協議会、江戸千家弥生田村社中や、村在住の県茶道会の会員の協力により、昭和の里サービス、星夜の森、燦、美ら寿の家などの福祉施設利用者や昭和の湯来館者が設けられた茶席で（株）虎屋の和菓子や、心をこめてたてられたお茶などを堪能していました。

赤城山船ヶ鼻登山道の安全を祈る祈願祭が5月12日、長者の原・結婚の森で行われました。

この登山道は、長者の原・結婚の森を登山口として全長が9・8kmあり、牛石コース（5・8km）と櫓水コース（4km）の2つのコースがあります。

祈願祭には、村関係者や登山愛好家などおよそ40人が出席しました。堤村長は、祈願祭に際し「これから夏山シーズンを迎えます。この赤城山には珍しい植物が多くありますが、特にツツジは見頃を迎

赤城山船ヶ鼻登山道で安全祈願祭

えるので、楽しんでもらえたら」とあいさつ。祈願祭の後には、関係者や登山の愛好家らにより新緑に囲まれた登山道の登り初めが行われました。



厳粛に行われた安全祈願



関係者や登山愛好家らによる登り初め



茶会で「いこい」のひととき

5/15 昭和中学校マラソン大会 日差しを浴び望郷ライン快走

昭和中学校は、総合運動公園を発着点として校内マラソン大会を実施しました。大会では女子3キロ、男子5キロにそれぞれ挑戦。当日は晴天に恵まれましたが、暑い日となり、生徒たちは沿道に集まった保護者らの声援を受けながら、望郷ラインを快走しました。

主な結果(敬称略) ▶ **女子** 優勝：高橋暖姫(2年)、準優勝：小野りのん(3年)、第三位：青木愛佳(1年)
▶ **男子** 優勝：鈴木翔也(2年)、準優勝：吉澤英琉(3年)、第三位：星野圭哉(3年)



新緑の中を生徒たちが快走

5/9 村商工会創業塾卒業生の加藤さん開業 村内初のパン工房オープン

加藤夏美さん(常木)が、村内初となるパン工房「小麦工房なっちゃん」をオープンするとともに、道の駅「あぐりーむ昭和」などでの商品販売を開始しました。加藤さんは、昨年村商工会が開催した創業塾を受講しており、元塾生としても初めての開業となりました。加藤さんは「創業塾を受けたことにより、起業に対する漠然としたものが具体的になりました。これからは、SNSなども活用しながら、地元の皆さんに愛されるパン工房を目指したいです」と話していました。



村内初のパン工房を開業した加藤さん

5/23 竹吉昭一さんが田植え作業 学校給食のお米を丹誠込めて

村内の小中学校の学校給食で使われる米を作る、竹吉昭一さん(中内出)の田植え作業が最盛期を迎えました。

竹吉さんは、元々携わっていた建設業を引退した後、第二の人生として学校給食のためのおいしいお米作りに携わっています。竹吉さんは「歳を取ったが健康で元気に動けるので、学校の子どもたちに昭和村産のおいしいコシヒカリを食べてもらいたいと思っています。子どもたちに喜んでもらえることが何より嬉しい」と話していました。



田植え作業に精を出す竹吉さん

5/15 第3回グラウンドゴルフ大会 暑さに負けず、はつらつプレー

昭和村体育協会グラウンドゴルフ部(廣田忠一郎長)の主催による第3回グラウンドゴルフ大会が、総合運動公園グラウンドゴルフ場で開催されました。

大会は、村内各地区の老人会などから95人が参加。当日は日差しが強く暑い日となりましたが、熱戦を繰り広げ心地よい汗を流していました。

主な結果(敬称略) ▶ 優勝：石井得三、準優勝：石井均、3位：金井吉之助 4位：鈴木やい子、5位：金井かつ子、6位：石井はま子



熱戦を繰り広げる参加者

5/19 村内スポーツ少年団が清掃作業 みんなのグラウンドをきれいに

村スポーツ少年団(綿貫誠治本部長)は、奉仕活動として村総合運動公園内で清掃活動を行いました。今年は、サッカー、野球、柔道、剣道、バレーボールの6単位団70人がゴミ拾いなどを行いました。



隅々まできれいにします

5/22 第一保育園・第二保育園合同教室 バスケットボールの楽しさに触れる

第一保育園と第二保育園は、合同でバスケットボール体験を行いました。当日は、バスケットボールのプロリーグ「群馬クレインサンダーズ」所属の佐竹有哉選手が訪れ、園児たちと楽しく過ごしていました。



バスケットボールの楽しさをみんなで体験

5/27 保育園児がイチゴ狩り体験 甘いイチゴをいただきます

第一保育園や第二保育園、子育て保育園の園児が、イチゴを栽培している眞下亀作さん(森下中)の農園でイチゴ狩りを楽しみました。園児たちは、甘くて真っ赤なイチゴを口いっぱいにはおぼっていました。



真っ赤なイチゴみつけた

5/9 小野英樹さんが花卉生産 カーネーションの出荷がピーク

花卉を栽培している小野英樹さん(宿)のビニールハウスでは、5月の大型連休頃から中旬にかけて、赤や黄、オレンジ色など色とりどりのカーネーションが一斉に花を咲かせました。



色とりどりに咲いたカーネーション

5/22 東小学校3年生がコンニャク芋植え体験 村の特産品肌で感じ学ぶ

東小学校では、角田真樹さんら地元農家の方々の指導のもと、3年生がコンニャク芋を植える農業体験を行いました。子どもたちは、角田さんらから説明を受け、種芋や生子を丁寧に植え付けていました。



説明を聞きながら種芋の植付け

5/22 横浜・平安小学校が村内で田植え体験 田んぼの感触、全身で

村と友好交流協定を結ぶ横浜市の平安小学校5年生119人が来村し、田植え体験を行いました。子どもたちは、初めて入った田んぼに「冷たくなくやわらかい、楽しい」と喜びながら苗を植え付けていました。



初めての感触を確かめながら田植え

5月届出分 戸籍の窓口

うぶごえ

□お誕生おめでとうございます。

- ・吹 張 鈴木 優奈ちゃん
祥・菜々美さんの子 4月25日生
- ・根 岸 稲垣 澄泉ちゃん
裕太・真美さんの子 5月3日生
- ・中 宿 山後 元輝くん
正志・直美さんの子 5月11日生
- ・藤 井 藤井 美月ちゃん
英彦・幸子さんの子 5月12日生

おくやみ

■ごめい福をお祈りいたします。

- ・追 分 林 幸男さん
80歳 5月15日没
- ・宮貝戸 竹内 マスさん
93歳 5月21日没
- ・下 宿 保坂 ハルさん
92歳 5月21日没
- ・赤城原1 諸田 はるさん
98歳 5月28日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。

明日の安心 国民年金

国民年金保険料免除等の申請について

国民年金保険料が納め忘れた状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる保険料免除制度や50歳未満を対象とした納付猶予制度がありますので、昭和村に住

民登録をしている方は、役場総務課住民係で手続きをしてください。申請書は窓口に備え付けてあります。

令和元年度分(令和元年7月分から令和2年6月分まで)の免除等の受付は令和元年7月1日から開始されます。

また、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができます。失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、役場総務課住民係または渋川年金事務所0279-12211614へご相談ください。

昭和駐在所からのお知らせ

◎梅雨時の交通事故防止◎

梅雨の季節は、交通事故の危険性が高まります。雨の日には、視界や路面の状況が悪くなるので、いつも以上に交通事故に注意してください。

○ドライバーの皆さんへ

雨の降り始めは道路がとても滑りやすくなります。スピードを落とし、早めのブレーキと十分な車間距離をとり、ワイパーを早めに作動させましょう。

また、雨の日は歩行者や自転車の方が「早く帰りたい」という気持ちで安全確認が不十分のまま道路の横断を始めることがあります。歩行者の急な横断にも十分注意しましょう。

大雨で道路に水が溜まっているところに早いスピードで入ると、ハンドルやブレーキがきかなくなることがあります(ハイドロプレーニング現象)。特にスピードを落として十分な車間距離をとりましょう。

○歩行者・自転車の皆さんへ

雨の日は、ドライバーから歩行者や自転車が見えにくくなります。反射材や懐中電灯等を活用し、目立つ工夫をしましょう。

また、自転車の傘差し運転は、バランスや視界が悪くなり大変危険です。カッパを着用しましょう。

雨の日は、交通事故の危険性が高くなるので、いつも以上に慎重に行動しましょう。

P O L I C E I N F O R M A T I O N

クイズキャッチボール

記念号となった今月号の「広報しょうわ」は第〇号でしょうか？

■応募規定 ▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。

▶賞品：今回は記念号の特別プレゼントとし、先日の河岸段丘ハーフマラソンで

ゲストランナーを務めた千葉真子さんのサイン入り、公式キャップを1名様にプレゼントします。

▶締切：7月1日(月) ▶応募方法：問題の答えと、住所・氏名・年齢・広報しょうわへのご意見を書き、次のいずれかによりご応募ください。

＜ハガキでの応募＞

〒379-1298 企画課「広報6月号」係

＜メールでの応募＞

kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp

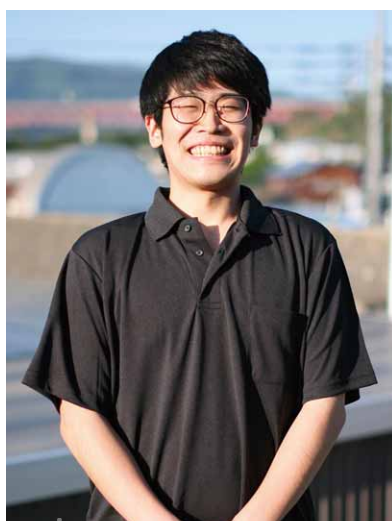
件名→「広報6月号」係まで

▶5号のクイズの答えは「第13回」でした。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★小林 奈央(15歳・森下)



はつらっトーク



大野 柊哉さん
(22歳・三ツ谷)

次回の登場者は、
青木 涼さん(22歳・森下中)です。
よく食事に誘ってくれる仲間です。

「今の私」

私は、今年の3月に4年制の大学を卒業し、現在は昭和村役場で臨時職員として働かせていただいています。

大学では生命環境科学科で有機合成や環境科学を勉強し、部活動は軽音楽部に所属していました。新しい場所で友人たちと過ごした時間は、とても新鮮でかけがえのないものになりました。

役場での仕事は、地元である昭和村でも初めて知ることが多く、分からないことは職員の方々が丁寧に教えてくれます。まだまだ不安はありますが、精一杯取り組んでいきたいと思っています。

「がんばれ！消防団！」

ばくのお父さんは、いつもは会社員だけど、ボランティア活動で消防団に入っています。もうすぐ大会があるので、練習で家にいる時間が短いです。

先日、ホース巻きのお手伝いに行ったら、お父さんが「上手だね」と言ってくれてうれしかったです。ばくも消防団員になったみたいな気分でした。

消防団員の人たちの中には、学校の友達のお父さんもいっぱいいます。みんな仲がよさそうです。もし火事がおこったら、みんなが助けに行くと思うとかっこいいです。でも、ぜったいケガをしないでほしいです。

消防の大会が終わったら、お父さんといっしょにゲームをしたりお風呂に入ってゲームの話をたくさん聞いてほしいです。

はばたけ！ 昭和村消防団

消防団員やサポートしている方々の「生の声」をお届けします！



石井 伶くん

〔父 第3分団 分団長〕
石井 学 さん

広報文芸

俳句

田楽を焼く炭の香の匂ひけり
木の芽吹く田楽焼の香りかな
にぎり飯薫風混せて食みにけり
老の吾に風邪をひくなの声あまた
春祭り九十の春と礼参り
ひそやかに草木の芽ぶき雨の朝

真下 章子
花茂 喜右
杉木 哲二
須藤 澄子
梅沢 まつ
藤井 君枝

短歌

ぬひぐるみの犬の二匹が見つめをり早く寝ねよと丸き目光る
けふの風なぜか異なる心地良き草を抜くぞと畑に向かふ
熟るまであとわづかなる玉葱が平成最後の陽にみどり濃し
大切な友の余命のひと月と知らされしばし震へがやまず
初物の柔らかき落いだきで楽しみに待つ弟に送る
「ちよつと来て」影の長きに二歳児は伸びて屈みて春日を暮ふ
この秋に七五三とふ孫二人袴にしやうか蝶ネクタイか
桜散り遠くのぞめる連峰の谷川岳はいまだ雪見ゆ

堤 みゑ
倉澤美代子
板橋きみ江
倉澤さなへ
堤 あさ江
林 千恵美
和田ひとみ
藤井 君枝



お知らせ

夏の映画まつり

今年も昭和村公民館主催の「夏の映画まつり」を開催します。入場料は無料。ご家族みなさんおそろいで、是非お出かけください。

▼日時 7月19日(金)午後6時30分開映

▼会場 昭和村公民館

▼上映映画 ポス・ベイビー

▼問合せ 教育委員会事務局
電話 24-5120(内線203)

限度額適用認定証の申請

医療機関で支払う医療費が高額になった場合の負担を軽減し、支払が一定の金額にとどめられる「国民健康保険限

度額適用認定証」を発行しています。この認定証を、入院または高額の外来診療を受けた際に医療機関で提示すると、窓口での支払い(保険適用分)が自己負担限度額までとなります。

また、この認定証は、7月31日で期限切れとなりますので、引き続き使用する場合は申請が必要です。

なお、保険税の納付の状況により、認定証の交付ができない場合があります。認定証の申請が必要な人は、次のいずれかに該当する人です。

▼該当者 ①国保に加入している70歳未満の人、②国保に加入している70歳以上または後期高齢者医療に加入している、住民税非課税世帯の人または課税所得145万円以上690万円未満の人

▼申請・問合せ 保健福祉課
保険係 電話 24-5111(内線133)

自死遺族相談

ご家族等の大切な人を自死で亡くしたとき、遺された方が大きなショックを受け、悲しみ、不安や怒りなど様々な感情を抱くのは自然なことです。しかし、その気持ちを周囲に話すことは難しく、複雑

な気持ちをひとりでは抱える方も多いと言われています。

群馬県こころの健康センターでは、ご遺族等が安心して思いを語れる自死遺族相談を開催しています。秘密は堅く守られます。

▼対象者 ご家族等を自死で亡くされた方(家族、婚約者、親しい友人など)

▼日時 毎月第1木曜日 午後1時30分から(予約制)

▼場所 群馬県こころの健康センター(前橋市野中町368)

▼申込み・問合せ 群馬県こころの健康センター 電話 027-1263-1156

税務署での相談は「まず電話予約」

10月1日(火)から、沼田税務署で行っていた申告書の入力や保管などの事務を、前橋税務署内の「事務処理センター」で行うこととしました。

これに伴い、申告書や申請書・届出書等の郵送による提出先が変わります。納税証明書の交付、現金による納税、予約による相談は、従来どおり沼田税務署で行います。

なお、相談は、予約されずにお越しいただいた場合、対応できないことがあります。

▼提出先 〒371-8686 前橋税務署 事務処理セン

募集

役場一般職員・保健師募集

ター(沼田税務署)
▼電話相談・問合せ 沼田税務署 電話 22-2131

令和2年4月1日採用の、昭和村役場一般職員および保健師を募集します。

▼募集区分 ①一般行政事務職員、②保健師

▼採用予定人数 ①若干名、②1名

▼受験資格 ①平成2年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人、②昭和59年4月2日以降に生まれた人で保健師資格を有する人が、取得見込みの人

▼試験日 ①②ともに9月22日(日)午前8時30分

▼試験会場 昭和村役場

▼試験内容 ①②ともに一次試験は適性検査、教養試験(高校卒業程度)、二次試験は口述・作文試験(一次試験合格者のみ)

▼募集期間 令和元年7月8日(月)～8月9日(金)

▼申込方法 履歴書、採用試験申込書を総務課に提出(書類は役場総務課で配布します。郵送で書類を請求する場合は、封筒の表に「採用試験受験申

込用紙請求」と朱書き、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封して、ご請求ください)

なお、郵送の場合は8月9日(金)の午後5時15分までに役場総務課までに必ず到達するようにお願いします。

▼問合せ 総務課庶務係 電話 24-5111(内線11)

税務職員採用試験

税務署や国税局で勤務する税務職員(国家公務員)を募集します。

▼受験資格 ①平成31年4月1日において高校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者および令和2年3月までに高校または中等教育学校卒業見込みの者 ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

▼試験の程度 高等学校卒業程度

▼申込方法 原則、インターネット申込み <http://www.jinken.go.jp/jken.html> にアクセスし、説明に従って入力

▼受付期間 6月17日(月)午前9時から6月26日(水)まで

▼試験日 第1次試験日 9月1日(日)

▼問合せ 人事院人材局試験課 ☎03-35581153 1 (内線2332、内線2333)

子ども向け 消防レスキュー体験会

小学生以下の子どもたちを対象とした、消防レスキュー体験会を開催します。

▼日時 8月18日(日)午前9時30分～11時30分(雨天の場合は中止とします)

▼場所 中央消防署(沼田市高橋場町2049番地1)

▼対象 小学生以下の子どもとその家族

▼内容 綱渡り体験、放水体験、地震体験車搭乗、ミニ消防車搭乗など

▼定員 子ども100人とその家族(先着順)

▼受付期間 7月12日(金)～7月31日(水)まで

▼申込先 利根沼田広域中央消防署 ☎24-11734

沼田市外二箇村清掃施設 組合職員募集

清掃工場や衛生センターの維持管理業務を行う職員を募集します。

▼職種 一般職

▼採用人員 若干名

▼受験資格 昭和60年4月2日から平成14年4月1日まで

に生まれた人で、高校卒業程度の学力を有し、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない日本国籍を持つ人

▼試験日・内容など

・一次試験 9月22日(日)

・試験科目 教養試験、作文、適応性検査

・試験会場

沼田市外二箇村清掃施設組合

▼受付期間

7月5日(金)から8月6日(火)までの午前9時から午後5時まで

▼問合せ、申込書の請求・提出先 沼田市外二箇村清掃施設組合事務局(〒378-0033 沼田市白岩町226) ☎2311009

普通救命講習

応急手当の技術を身につける、個人向けの普通救命講習会を受講しませんか。

▼日時 8月11日(日)午前9時から正午まで

▼場所 中央消防署(沼田市高橋場町2049番地1)

▼定員 20人

▼費用 無料

▼申込方法 電話により申し込み(※土日祝日も受付)

▼申込期間 開催日前日まで

(定員になり次第締め切り)

▼問合せ 利根沼田広域中央消防署 ☎24-11734

特定健診・がん検診実施

■内容 特定健診、30歳健診、35歳健診…身長、体重、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、診察、必要に応じて心電図、眼底検査／結核・肺がん検診…胸部レントゲン撮影／前立腺がん検診・肝炎ウイルス検査…血液検査

■対象など 特定健診、30歳健診、35歳健診、肝炎ウイルス検査は対象の方に、がん検診は「平成31年度健診希望調査」において、受診希望した方に通知を送付させていただきます。受診希望の方で、7月に入っても受診票が届かない方は、保健福祉課・健康係までご連絡ください。

※なお、12月にも検診を実施します。

期 日	受付時間	場 所
7/11(休)	午前 8:30～10:30	保 健 セ ン タ ー
7/12(金)	午前 8:30～10:30	地域活性化センター
7/17(水)	午前 8:00～ 9:00	堤 商 店 集 出 荷 場
	午前10:00～11:30 午後 1:00～ 2:00	地域活性化センター
7/18(木)	午前 8:00～ 9:00	永 井 住 民 セ ン タ ー
	午前10:00～11:00	川 額 集 落 セ ン タ ー
7/22(月)	午前 8:30～10:30	保 健 セ ン タ ー
7/23(火)	午前 8:00～ 9:15	追 分 住 民 セ ン タ ー
	午前10:00～11:15	大 河 原 住 民 セ ン タ ー
7/26(金)	午前 8:00～ 9:45	貝野瀬農業改善センター
	午前10:00～11:15	生 越 住 民 セ ン タ ー
7/27(土)	午前 8:30～10:30	地域活性化センター
7/30(火)	午前 8:00～ 9:00	松ノ木第2住民センター
	午前 9:45～11:00	赤 城 原 区 民 館
8/1(水)	午前 8:30～10:30	保 健 セ ン タ ー
	午後 12:30～2:00	

子宮頸がん・乳がん個別検診申請開始

村内で4月に行われた子宮頸がん・乳がん集団検診を受診できなかった方を対象に個別検診を行います。希望する方は申請してください。

■対象者 ①村内に住所のある方、②子宮頸がん(平成12年4月1日以前に生まれた女性)、③乳がん(昭和55年4月1日以前に生まれた女性)、④4月の集

団検診を受けなかった方

■検診費用 無料

■受診方法 ①役場保健福祉課に申請
②各自、指定医療機関に申し込む
③個別検診用受診票を持参し受診

■検診期間 6月1日～11月30日の6か月間

■問合せ 保健福祉課健康係 ☎24-5111(内線132)



申請をお忘れなく

児童手当の「現況届」は6月28日までに

児童を養育している人に、家庭などにおける生活安定や児童の健やかな成長のため、児童手当を支給しています。

現況届を提出してください

児童手当を今年の5月まで受給していた方には、「現況届」を提出していただく必要があります。また、現況届の提出が必要な方には関係書類を郵送しています。この届け出は、6月1日の状況を把握し、引き続き児童手当を受給する要件を満たしているかどうかを確認するためのものです。

▶現況届提出期限

6月28日(金)

届出がない場合、6月以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

▶必要な書類

- ①令和元年度児童手当・特例給付現況届(郵送済みですが、届いていない方は役場までご連絡ください。)
 - ②受給者の年金加入証明書(厚生年金等加入の場合)、または受給者の健康保険被保険者証の写し
- ※この他にも、必要に応じて提出していただく書類があります。

毎年6月、10月、2月に支給されます

原則、毎年6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当を支給します。現在、児童手当を受給している人は、6月中に現況届を提出しない場合、支給が一時差し止めとなります。

対象者には必要な書類をお送りしていますので、届いていない場合は保健福祉課へご連絡ください。

予定支給日	支給対象月
令和元年6月支給	
6月10日(月)	2月分～5月分
令和元年10月支給	
10月10日(木)	6月分～9月分
令和2年2月支給	
令和2年2月10日(月)	10月分～令和2年1月分

中学校卒業までの児童が対象です

児童手当は中学校卒業(15歳の誕生日後最初の3月31日)までの児童を養育している人に対して支給します。

●児童手当の支給額

(児童1人あたりの月額)

所得・児童の年齢区分		1人あたり月額
所得制限限度額内		
3歳未満(一律)		15,000円
3歳以上	第1、2子	10,000円
小学校修了前	第3子以降※	15,000円
中学生(一律)		10,000円
所得制限限度額以上(一律)		5,000円

※第3子以降…高校卒業(18歳の誕生日後の最初の3月31日)までの養育している児童のうち、3番目以降をいいます。

●所得制限限度額

扶養親族数	所得制限限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

平成24年6月分の手当から、所得制限が導入されています。表の所得制限額を超える方については、特例給付として児童1人につき月額5,000円が支給されます。

■問合せ・提出先

保健福祉課福祉係

☎24-5111 (内線131)

御料地

昭和村ボランティアガイドの会
理事 倉澤 俊雄

江戸時代の日本は、徳川幕府の統治下にあり、その下に各大名がいて、幕府は天領と諸侯の領地を分けていた。

わが国（本州、四国、九州）における国有林は、旧幕藩体制下の藩有林（御林）をそのまま明治維新の新政府が引き継ぎ、新政府はこれを当座の重要な財源の一つとして取り扱ったものである。

明治維新後、皇室財産の基礎確立について、明治十八年十二月に御料局が設立された。当時、御料地は二万二千余町歩に過ぎなかったが、明治十九年から二十三年までの間に内地官林百六十万町歩、北海道の官林二百万町歩が編入され、皇室財産中最大になった。

御料局は、明治四十一年一月帝室林野管理局となりさらに大正十三年四月に帝室林野局と改められた。

本村の赤城の大地もほとんど御料地であったということで、明治、大正にかけて払い下げの申請が頻繁に出されて

おり、特に学校林には、新政府が目標とした富国強兵政策から見ても、殖産興業政策から見て大切なのは教育の普及であるということで、無償で払い下げている。村内でも早くから御料地を払い下げ、開墾して耕作していた。

戦後、御料地が国有林になり、食糧難の打開策として全国各地で開拓への気運が高まり、赤城の原も払い下げを受けその恩恵を受けている。

御料地の証として、宮標石（通称まる宮）が、大字森下上がり上げ、字南原の二ヶ所に確認出来る。



宮標石

宮標石の横には「是より大字森下、是より大字川額」と刻まれている。しかし、この石碑がいつ頃設置されたのか資料は見当たらない。村内でこの宮標石を見たい方、心あたりのある方はご連絡ください。

協力・利根沼田森林管理署



地域包括支援センターだより

実践！介護予防みんなで楽しくらくらく筋トレ体操♪

今月は『入沢ふれあいサロン』を紹介します。

■場所 入沢区民館

■日時 毎週水曜日 午前9:30～

☆ここが私たちの魅力☆

○村内でも初期に立ち上がったサロンで10年以上続いています。初期から変わらず参加しているメンバーが多いことが、みんなで続けられる理由のひとつです。

○「自分の健康のためにまじめに取り組む」がモットーです。集中して2回ずつ筋トレ体操と健口体操を行っています。「なんでも健康に繋がるならやっていきたい」とみんなで真剣に取り組んでいます。

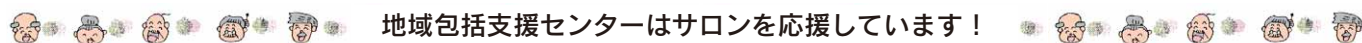
○お茶飲みも楽しみのひとつ。持ち寄ったお菓子やお漬け物をつまみながら、畑で作っている農作物の話や得意な料理の話に花を咲かせています。「話が盛り上がってついつい長引いちゃうのよね」と笑い合っているのが印象的です。

みんなの声

・集まる場があるのは嬉しい・生活にはり合いが出る・元気に歩けるのが嬉しい・サロンが楽しみで、その日だけは畑仕事を休んで参加している・みんなに会うと元気になる など



「自分のために」と頑張るみなさん



地域包括支援センターはサロンを応援しています！

本とハッピー

もうじき到来、夏休みの宿題「読書感想文」向けの課題図書もありますので、ぜひご利用ください。

◎村公民館図書室のご案内

平日 午前8時30分～午後6時

■問合せ 教育委員会事務局 ☎24-5120

現役東大生が選ぶ いま読むべき100冊

西岡竜誠 / 著 光文社



読みまくって読解力と思考力を鍛え、偏差値35から東大合格。そして東大書評誌の編集長になった著者おすすめ、小説、マンガ、新書からラノベ、古典ビジネス書まで。これだけで学べる、語れる！

平成の終焉—退位と天皇・皇后

原武史 / 著 岩波新書



平成とは天皇制の新たなスタイルが確立された時代だった。日本中をくまなく訪ね歩き、自らの思いを国民に直接語りかけてきたお二人が生み出した「平成流」は退位後も受け継がれていくのか。

編集後記

先日行われた河岸段丘ハーフマラソンは5回目の記念大会でした。第1回から支えてくださっている村マラソン運営委員の皆さん、本当にお疲れ様です。



おかげさまで広報しょうわは600号。これまでの広報によると、旧東中学校・南中学校の閉校と昭和中学校の開校という、大きな出来事から村の平成時代は始まっています。このとき中学生だった私には毎日が新鮮だったことを思い出しました。こうして、広報を読み返しているだけで長時間かかってしまい、今月号の編集は大変な作業となりました。(石井)

実際の紙面のみの掲載となります。